

○ 本校の概要

児童数394人、学級数16(通常の学級12、特別支援学級4)、教職員45名から成っている。開校85周年を迎え、地域の拠点としての役割を期待されている。児童は、明るく、元気よく学校生活を送っている。自分で考え、自分の言葉で表現することが苦手な児童が多い。⇒本校の重点課題として取り組んでいく。・教員は基礎学力の向上「分かる・できる」授業づくりに向けて、ICT機器の活用、特にタブレット端末を活用し、児童の意欲関心を引き出す授業改善に取り組んでいる。生活指導では「他人のことを心から考える児童」を育てるために、心の教育を日常的に繰り返し指導している。・保護者・地域は協力的であり、今年度はコミュニティスクールとなり、また新教科「おたの未来づくり」を校内研究にして取り組む。「学びの場」としての地域の教材化を目指す。「地域を見つめ 地域に学び 地域に還す 東糀谷の未来のまちづくり」をテーマに地域と一体となって取り組んでいく。

○ 自己評価及び学校関係者評価の結果の概要と改善策

Table with columns: 大項目, 目標, 取組内容, 取組指標, 取組評価, 目標に対する成果指標, 成果評価, これまでの取組今後の改善策, 学校関係者記入欄 (評価, 人数, コメント). Rows include: プラン1 未来社会を創造的に生きる子供の育成, プラン2 児童・生徒一人ひとりの学力の向上, プラン3 豊かな心の育成, プラン4 スポーツに親しむ心の育成や、運動習慣の定着による体力の向上など、生涯にわたって健康増進を図る意識の向上をめざします, プラン5 児童・生徒が安全・安心に学校生活を送るために、教員の指導力向上と良質な教育環境をつくりまします, プラン6 学校・家庭・地域が担う役割などを明確にし、地域に開かれた教育の実現を目指します。また、相互の連携を深め、子どもを育てる仕組みを作りまします。

○学校関係者評価の「評価」は、A:自己評価は適切である B:自己評価はおおむね適切である C:自己評価は適切ではない D:評価は不可能である の4点について、評価した人数を記載する。